

“環境が人をつくる。その環境は人がつくる”

校長 山川 毅

一昨日の土曜日、青少対主催「やりみずプラザ」が開催されました。本校からジュニアリーダーとして準備段階から関わってくれた人がいます。地域行事の企画・運営に携わるということはとても素晴らしい体験だと思います。また、吹奏楽部、ダンスの有志の人たちも、盛り上げてくれました。お疲れ様でした。

今日は、「環境」について話をします。極端な例です。これから更に寒い冬を迎えますが、もし教室に暖房が入らなければ、寒くて落ちて着いて学習できません。夏も一緒です。部屋の温度が40℃を越すような環境で、数学の問題を解けますか？また、朝学校に登校した時に、靴を履き替える昇降口が汚れていたり、教室に入ると机や椅子がごちゃごちゃになっていたり、ゴミが散乱しているような環境だったら、気持ちよく1日を迎えられますか？

先月19日、地域落ち葉掃きを行いました。残念ながら、3年生はインフルエンザ学級閉鎖の為、1・2年生だけで実施しましたが、みなさん本当によくやってくれましたね。かなりの量の落ち葉でしたが、一人ひとり嫌がらず協力して取り組んで、短時間で見違える程きれいにしてくれました。この落ち葉掃きでは、みなさんだけでなく、学校運営協議会の方々も協力してくださり、軽トラックで集めた落ち葉を回収してくださいました。また、鍾水ガーデンの方々もお手伝いくださり、さらに終了後、何人かの生徒さんもボランティアで参加してくれましたが、花壇の草刈りもやってくださいました。私が過去勤めた学校でも落ち葉掃きを行っていましたが、地域の方々がお手伝いしてくださる学校は鍾水中が初めてです。そして、気付いている人は少ないと思いますが、鍾水ガーデンの方々には、平日の夕方や学校が休みの日にさりげなく来校してくださり、花壇の整備をやってくださっています。また、生徒会中心に取り組んでいる中庭のブルーベリー畑、株式会社名尾建さんが重機を使って荒れていた花壇を整えてくださり、PTAから苗の資金を提供して頂きました。とても有難いことですね。さらに日常の学校生活において、事務員さん、用務員さん、スクールサポートスタッフの方、配膳員さんの方々は、陰ながらみなさんの学校生活の環境を整えてくださっています。

“環境が人をつくる。その環境は人がつくる” 私が好きな言葉の1つです。綺麗で落ち着いた環境に身を置くと、人の心は穏やかになります。逆の環境だと心が荒んできます。だからこそ、先生方はもちろん、周りの大人たちは、皆さんが気持ちよく中学校生活を送れるように常に環境に気を配っているのです。

ところで主役であるみなさんは自分たちが生活している環境を意識していますか？環境は2通りです。校舎・校庭、空調設備等の「物的環境」、もう1つは何でしょうか？それは、「心の環境」です。難しい言葉で言うと、「人的環境」です。友達から優しく思いやりのある言葉をかけられる毎日なら、素敵な環境ですね。そして、自分が思ったことを自由に言える教室なら、ストレスもたまりません。逆に、友達から心無い言葉を浴びせられたり、こんなこと言ったら馬鹿にされてしまうとびくびくして、思ったことも口に出せない環境だったらどうでしょうか？SNS等で誹謗中傷されたり、勝手に自分の画像を上げられたりしたらどうでしょうか？

人が成長する為には、周りの環境が大切です。校内の環境や友達や先生方との人間関係が整っていれば、みなさんは間違いなく健全に成長できることでしょう。そして、その環境は他人任せでなく、自分自身でつくっていくものです。日々の清掃や、友達や先生と思いやりの心をもって関わることで、自分にとって、良い環境をつくることのできるのです。学校は、将来社会に出て通用する立派な大人をつくる場所です。言うなれば“人をつくる”場所です。だからこそ、全員が健やかに成長できるような環境をつくること、特に「心の環境」を高めることを意識しましょう。

(12月1日 全校朝会 校長講話より)



2年生 職場体験

キャリア教育・PBL(課題解決型学習)の充実



11月26日(水)～28日(金)で2年生が職場体験へ行ってきました。様々な職業に対し慣れないながらも、現場の方の説明を聞いて懸命に仕事に励んでいました。将来、社会人になるためのキャリア教育として、普段の学校生活の中ではできない貴重な経験をすることができました。受け入れ・御協力いただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました！

事後学習では、お礼状としての「はがき新聞」をお世話になった各事業所に送ります。そして「職場体験で学んだこと」を発表します。発表については、保護者の方や、各事業所の方に見てもらえるように録画し、限定配信する予定です。詳細は今後配布される2学年だよりを御覧ください。

地域落ち葉掃き・やりみずガーデンボランティア

鏈水中学校 2020 レガシー(ボランティアマインドの育成)



11月19日(水)地域落ち葉掃きを実施しました。学校運営協議会委員の方、鏈水中学校地域協働本部「やりみずガーデン」の方、保護者の方も一緒に学校周辺の落ち葉を回収しました。集まった落ち葉は約100袋(30リットル)。ブルーベリー畑の腐葉土にします。落ち葉掃き後、やりみずガーデンのボランティア活動を行いました。アマリリス周辺の雑草を抜いたりローズマリーの剪定をしたりしました。





鑓水中学校地域協働本部主催 小中学生のためのキャリア育成プログラム キャリア教育(自分理解)の充実



11月22日(土)三浦佐知子先生をお招きして、第1回の小中学生のためのキャリア育成プログラム「私って何色?」を開催(全3回とも森田知子学校コーディネーターの企画運営です)しました。鑓水中学校の生徒だけでなく近隣の学校の児童・生徒、保護者、地域の方が参加して「自分の色(特性)」について考えたり、対話したりしました。第2回『『マインドマップ』を使った自分の好きや強みの可視化(足立純一先生)』は令和8年1月10日(土)の開催です。



↑第2回キャリア育成プログラム(1月10日)のチラシ

【参加してくれた生徒の感想】

- ・自分の心の色を改めて考えることで、自分の個性や考えを詳しく知ることができました。
- ・自分の色(個性)について、このプログラムがなかったら知ることができなかったと思います。もっと自分について知ってみたいです。

定期考査後の基礎基本定着教室 学力向上の取組



11月14日(金)、定期考査後の基礎基本定着教室を行いました。英語や数学を中心に定期考査を解き直し、まだ理解することができていない問題を学習ボランティアの方に質問していました。参加した生徒は「間違えた問題を解けるようになった。」と話していました。第4回定期考査後も基礎基本定着教室を実施します。定期考査を有効活用して、学力向上につなげてほしいと思います。

やりみず会主催 やりみず逃走中 小中一体化の取組



11月10日(月)やりみず会主催「やりみず逃走中!」に、12名の鑓中の教員がゲームマスター&ハンターとして参加してきました。鑓水中チームは1・2年生チームには勝利しましたが、3・4年生チームには負けてしまいました。12月10日(水)は体育委員会の生徒たちがやりみず会のイベントに参加して児童たちと遊びます。